

4 評価結果について

令和2年度の実績に基づく点検・評価を、教育委員会が所管する27の施策と67の事務事業について行いました。施策は施策目標が達成されたかを評価し、事務事業は施策目標を達成する手段として、活動指標の計画値に対する実績（結果）等を評価しました。なお、計画値は伊丹市総合計画（第5次）後期事業実施5カ年計画（H28～R2）の策定時に5カ年分を設定したものです。

(1) 施策評価

評価区分		評価結果
☆☆☆☆	施策目標は十分達成された	1施策
☆☆☆	施策目標はほぼ達成された	26施策
☆☆	施策の進捗に遅れが見られ、目標が十分達成されなかった	0施策
☆	施策の進捗が大幅に遅れ、目標が達成できなかった	0施策

全施策が施策目標をほぼ達成することができました。令和3年度から新たに始まる「伊丹市第6次総合計画前期実施計画」においても、引き続き各施策における次年度への対策・対応を実践します。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響のあった施策については、「施策評価の理由」欄等に影響の内容を明記しています。

(2) 事務事業評価

評価区分		評価結果
☆☆☆☆	事業の実施効果は高い。	11事業
☆☆☆	事業の実施効果はやや高い。	35事業 (12)
☆☆	事業の実施効果はやや低い。	12事業 (11)
☆	事業の実施効果は低い。	1事業 (1)
評価不能	新型コロナウイルス感染症の影響で事業が実施できなかった	8事業

※うち、()は★で評価した事業数

ほとんどの事務事業の評価結果が☆☆☆☆又は☆☆☆となりました。しかし、一部事業については、新型コロナの影響で実施効果を上げることができませんでした。☆☆☆とした事業の一部について、各事業評価（p8～p19に掲載）における実績値は目標値を下回りましたが、実施効果を総合的に判断して☆☆☆としました。当該事業については課題を明らかにし、次期計画でも改善を図ってまいります。

なお、新型コロナの影響により、事務事業が実施できなかったものや、評価をするための実績値が得られなかったものについては、「評価不能」としました。また、事務事業を実施したものの、事業規模を縮小せざるを得なかった、閉館期間があったなど、新型コロナの影響が明らかであった事業については、その影響を加味した評価であることがわかるように「★」で評価をしています。

(3) 重点化施策の評価

重点化して取り組んだ9施策について、1施策を☆☆☆☆、残りの施策を☆☆☆と評価しました。

子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり（3施策）	
☆☆☆	施策：2112 保育・幼児教育の充実
☆☆☆	施策：2113 発達に支援を要する子どもの支援
☆☆☆	施策：2114 子どもの育ちの支援
子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育（5施策）	
☆☆☆	施策：2211 自ら学び自ら考える力を育む教育の推進
☆☆☆☆	施策：2212 新たな社会への対応力を育む教育の推進
☆☆☆	施策：2214 魅力ある市立高等学校づくり
☆☆☆	施策：2222 子どもの問題行動への対応
☆☆☆	施策：2231 学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画
ライフステージごとに学び活躍する人づくり（1施策）	
☆☆☆	施策：2321 生涯スポーツの環境づくり